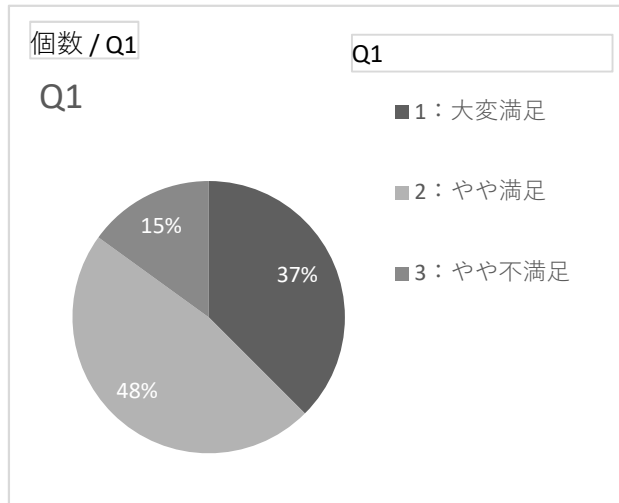


# 令和5年11月8日 地域活動デジタル化情報交換会 アンケート結果

(Q1) 事例発表（安倉、一小）の満足度について、以下1～5の選択肢からお選びください。



行ラベル	個数 / Q1
1：大変満足	15
2：やや満足	19
3：やや不満足	6
<b>総計</b>	<b>40</b>

（Q2）前問で選択した満足度の理由について、以下にご入力ください。

（～が良かった、～をより詳しく聞きたかった、～は時間不足だった、など）

Q1	Q2
1：大変満足	他、まち協の活動を共有でき参考になりました。
1：大変満足	ブログ活用について大変参考になりました。
1：大変満足	事例発表されたまち協の取り組みで感じた事は、デジタル化を進めるには、良く理解された人材が必要で、リード役が必要と感じました。
1：大変満足	私どもでやれてない事例を教えていただき、大変参考になりました。また、代表自ら写真を撮られていることに感心しました。
1：大変満足	デジタル化導入の過程がわかってよかった
1：大変満足	ホームページ作成などとても興味深かった
1：大変満足	デジタル化の目的をハッキリ示し、活動の中に取り入れておられる点。
1：大変満足	大変頑張って運営されてると思った
1：大変満足	進行役（押川さん）、ファシリテーター（松永さん）が良かった。
1：大変満足	大変勉強になりました
1：大変満足	今後、やらねばならないことがいろいろ認識できた。
1：大変満足	他地区の活動状況が、よく理解できた。
1：大変満足	取り組みの過程が具体的で解りやすかった。
1：大変満足	HPやブログの利用の仕方やスマホ講習会などの事例が大変参考になった。
1：大変満足	取り組みに共感できた。
2：やや満足	各まち協のデジタル化進行状況がよくわかった。

(Q2) 前問で選択した満足度の理由について、以下にご入力ください。

(～が良かった、～をより詳しく聞きたかった、～は時間不足だった、など)

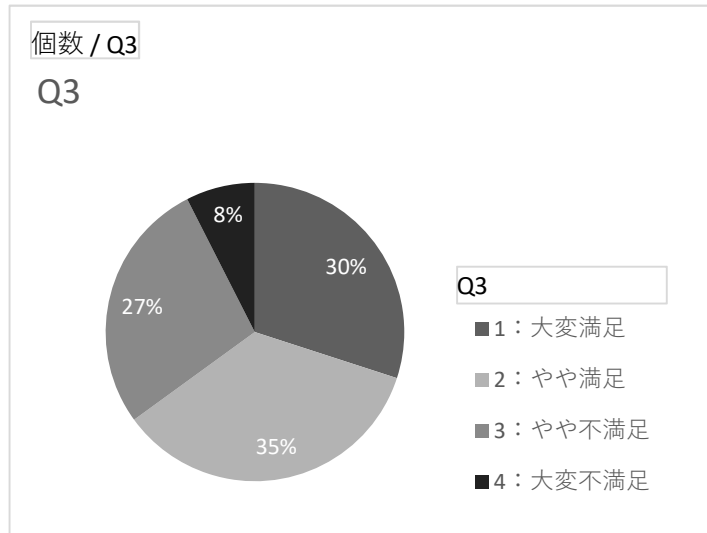
Q1	Q2
2：やや満足	行きつく話は当事者の本音の話と現実でした？ 一步踏み出すにしても「デジタル」は得手不得手の専門性が関係しているので、とんとん拍子には進まない。ってことを共有しあえて格差が無いって分かって良かった(^^)わ。
2：やや満足	自分たちと同じことで、悩んでいることが分かった。 いくつかのアイデアを知ることができた。
2：やや満足	時間が短かった。 事例発表で、デジタル化進んだ活用は大いに参考になった。
2：やや満足	発表者ご自身の多忙にも拘らず、資料作成やご自分の地域のことを考えておられることが感じられました。
2：やや満足	写真が多くて分かりやすかったです。
2：やや満足	他まち協での進捗状況、課題が、よく分かった。
2：やや満足	リアルな事例発表が聞けた。特にブログの発信内容が参考になった
2：やや満足	時間が足りなかったのが残念でした。
2：やや満足	運営上の時間配分の工夫必要では・・・
2：やや満足	宝塚第一小学校区まちづくり協議会の取り組みは大変素晴らしかったが、一人に負荷が集中していて、同様な取り組みをするのは難しいと感じた。
2：やや満足	もう少しすごいことやってるな！っていう事例が聞きたかったです。うちに毛が一本多いくらいの事例はあまり参考になりません
2：やや満足	他地区の状況を聞けたので良かった。
2：やや満足	他のまち協の状況が知れたことは良かった。

(Q2) 前問で選択した満足度の理由について、以下にご入力ください。

(～が良かった、～をより詳しく聞きたかった、～は時間不足だった、など)

Q1	Q2
2：やや満足	自分たちが発表したのも満足ではあるが、終わってから些細な事で「あそこは、ああすれば良かった」と思うこともあり、ややとしました。
2：やや満足	代表者交流会で聞いた内容で新鮮味に欠ける。
2：やや満足	他の地区の興味深いお話を聞くことができました。
2：やや満足	発信側として、デジタル化自体への関心度を上げる工夫とデジタル化の当面の目標に触れて頂きたかった。
2：やや満足	どちらもいろいろと工夫をされていて、参考になった。
3：やや不満足	発表の時間が長かった。 10分間という制限のある中で、具体的な説明が多かった。ポイントを絞った発表を望みます。
3：やや不満足	各まち協のデジタル化が、基本的な部分で進みつつあることがわかった。
3：やや不満足	具体例についてもっと詳しく聞きたかった
3：やや不満足	事例発表にかぎらず、1階～2階の各会場間の発言者の音声がかぎったり、音量の調整が不十分で聞き取りにくく思いました。発言者の内容を配布された紙情報で確認しつつ耳を傾けました。「デジタル化」の会議にふさわしくもう少し工夫がほしいと思いました。
3：やや不満足	グループでもっと自由に情報交換したかったです。
3：やや不満足	時間不足

(Q3) グループワークの満足度について、以下1～5の選択肢からお選びください。



行ラベル	個数 / Q3
1：大変満足	12
2：やや満足	14
3：やや不満足	11
4：大変不満足	3
<b>総計</b>	<b>40</b>

(Q4) 前問で選択した満足度の理由について、以下にご入力ください。

(～が良かった、～をより詳しく聞きたかった、～は時間不足だった、など)

Q3	Q4
1：大変満足	地域によりデジタル化の進捗具合にかなりの差があるのが分かり、具体的な取り組みが聞けて参考になりました。
1：大変満足	他のまち協の状況が知れてよかった。
1：大変満足	いろんなまち協の取り組みが聞けてよかった
1：大変満足	いろんなまち協の方の話が聞けて参考になった
1：大変満足	ファシリテーターの導きも良く、またメンバーのみなさんが活発な発言をされ、楽しくまとめができた。残念なのは、各グループの発表の時間がなかったこと。
1：大変満足	社協のファシリテーターが上手く進めてくれた
1：大変満足	参加者全員から積極的、活発な意見が出た。
1：大変満足	他のまち協の人と話せて良かった
1：大変満足	他のまち協の状況が理解できた
1：大変満足	Q3と同。
1：大変満足	思っていたよりも良い感じに情報共有出来た。
1：大変満足	それぞれのまち協での悩みや、活動のアイデアなど、活発に討論できた。
2：やや満足	若干、意見の方向がずれてるかな？って思いましたが「やってみたい」という項目を無理くりにも？考えて出し合えたのは良かったかな。（無理！という思考を切り替えて「まあ…何か考えてみよっか」って機会になった('◇')ゞ
2：やや満足	グループ内のまち協からさまざまな案が出たが取りまとめ時間がなかった。
2：やや満足	色々意見があって、時間が足りなかった。でも、各まち協の活動や取り組みが聞けてよかった。
2：やや満足	他のまち協代表者の方々とお話しが出来た点です。

(Q4) 前問で選択した満足度の理由について、以下にご入力ください。

(～が良かった、～をより詳しく聞きたかった、～は時間不足だった、など)

Q3	Q4
2：やや満足	他まち協の進捗、課題が、よく分かった。グループワークの発表が、なしになったのは、残念だった。
2：やや満足	表にまとめるとき、事例が示してありましたのでスムーズにまとめることができました。 必要なこと→解決策で止まるのではなく さらに→やりたいことにフィードバックするとの指摘があり、線を追加しました。
2：やや満足	発表の時間がなかった。ほかのグループの意見を聞きたかった。
2：やや満足	共有した中で、使ってみたいと数人が言ってくださったもの（Canva）などがあった。 発表の時間がなかったが、他のグループの話も聞いてみたかった。
2：やや満足	時間が少なかった
2：やや満足	どの団体も特定の人に比重が掛かっている。
2：やや満足	IT化ありきの議論ではなく、なぜ導入するのか、また導入するために必要なことについて、現実的な意見交換ができたと思います。
2：やや満足	時間配分にやや難があったように感じました。 発表で締めくくりになれば良かったと思いました。
2：やや満足	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループメンバーの各まち協の課題が、ほぼ同じような内容だった。</li> <li>・回りの話し声が大きく、グループ内の話が聞き取りにくかった。</li> <li>・時間の関係で、グループ発表が聞けなかったのが残念。</li> </ul>
2：やや満足	討論自体は良かったが、時間が少し足りなかった。
3：やや不満足	デジタル化進行状況の内容だけでなく、その人材をどのように確保したのかという詳細を知りたかった。

(Q4) 前問で選択した満足度の理由について、以下にご入力ください。

(～が良かった、～をより詳しく聞きたかった、～は時間不足だった、など)

Q3	Q4
3：やや不満足	2会場の歩調を合わせることに、気を使いすぎていた。話合いが何度も中断した。結果的に、お互いの課題についての話し合う時間が無くなった。また、全体発表がなかったのも残念だった。詰め込みすぎか、時間が短かったのか？
3：やや不満足	何分、時間限定ですので、かなり「消化不良」の感がありました。
3：やや不満足	意見交換会と聞いて参加しました。成功談や失敗談、購入したものの活用方法などの意見交換ができるのかと期待して行ったのでそこはあまり聞けず残念でした。
3：やや不満足	推進率に差はあれど、前向きにデジタル化していこうという機運は確実に高くなっていてことを実感した。グループワークの細かい進行まで数分単位で司会が仕切る必要はなかった。せっかくの議論がぶった斬られてもったいない。テーブルごとにファシリテーターがいるのだから、細かい進行は状況を見ながら臨機応変に仕切れればよい。
3：やや不満足	個人の意見が多くて、予定のワークがなかなか進まなかった。 各まち協がデジタル化を進めても、継承してくれる若い人材が不足しているという共通課題が見えたのは良かった。
3：やや不満足	やりたいこと、必要なこと、解決策について意見が出たが、具体的な解決策、優先度等検討する時間が無かった。
3：やや不満足	あまり意味のあるグループワークだった感じがしなかった。
3：やや不満足	時間不足



(Q4) 前問で選択した満足度の理由について、以下にご入力ください。

(～が良かった、～をより詳しく聞きたかった、～は時間不足だった、など)

Q3	Q4
3：やや不満足	正直に申し上げて私自身は、不勉強で「デジタル化推進」の「す」の字も理解できていません。ということもあり、この会議への参加者のクラス分けをしていただけたらどうかと感じました。グループワークのテーブルでの各人の発言内容のレベルにも差があり、私の発言で失笑をかうこともたびたびでした。もっとも、当「デジタル化情報交換会」は、デジタル化に関する一定の知識と理解をもつ者という条件をクリアした者が対象であったのかもしれませんが。
3：やや不満足	もつとききたかったか
4：大変不満足	進行役の方の音声聞き取り難かった。事例発表の時間が長すぎたために、十分な議論ができなかった。デジタル化とは、地域活動における作業を自動化したり、オンラインで完結させたり、ペーパーレス化したりすることです。グループワークでの「今後やりたいデジタル化の取組の書き出し」では、各まちづくり協議会の活動を抽出し、どの活動がデジタル化できるかを協議する方がよかったと思います。 (参考) スライドのZOOM役員会やスマホ講習会は、手段であり、デジタル化の目的ではないと思います。もう一度、デジタル化とは何かを全員で確認する必要があります。
4：大変不満足	進行役の人が下手です。参加者の話を上手く繋がられない。
4：大変不満足	ただ、型通りのワークショップをこなすただけに過ぎない印象を受けた。時間が短すぎて説明したいことが話せない人もいた。他のコミュニティの事例や工夫、問題点などを聞いたり、情報交換をするチャンスなので、事例発表団体を減らしてでも、グループディスカッション時間を増やしてほしい。

（Q5）今回の内容を踏まえて、自身の所属するまちづくり協議会で実践してみようと思うことはありましたか。

Q5
デジタル化の機器は揃えたので、まずできるところから研修会などで活用していきたい。
PR動画を目指す( `ー´)ノ （撮るだけ撮れば、編集能力を持っている地域人がいるのを思い出した？
ホームページ、ブログ、プロジェクターは開設しています。が、利用する側が利用しているか不明…？なので実践したいかわからない。
既存まち協世代が、若い世代の関りについて、少しの関りでも受け入れられる考え方の必要性
<ul style="list-style-type: none"><li>・常時、自由に使える活動拠点の確保。</li><li>・ブログの発信を進めていきたい。</li><li>・デジタル化推進の、人材育成。</li><li>・若い人の参加がしやすい状況作り。</li></ul>
実践してみたいことはブログです。 鮮度が良い情報発信がしたいです。
今回初めての参加で全く要領も得ず、あっと言う間に時間が過ぎただけ、との感がぬぐえません。 次回よりもう少し落ち着いて出席者の方々のご意見を吸収したいと思います。
デジタル部が出来たのでデータ管理・スマホ勉強会・などデジタル部の活動が活発になる様にして行きたい。
特にありません。
まちづくり協議会内での活動・業務を抽出し、なにがデジタル化することで負担の軽減と業務の効率化が図れるかを検討します。
まち協内で、今後の進め方相談することになると思う。
ブログの発信内容の充実
表にまとめる以外に、LINEのソフトの機能などを知ることができました。このようなことを知るのが初めてでしたので、今後、楽しみが増えました。
特に新しいことはありませんが、これからも広報活動をしっかりやっっていこうと思いました。
全体としてのまとめがなかったので、とりあえず今取り組んでいることをがんばる
とにかくまち協でデジタルについて勉強し、少なくとも役員全員が必要なレベルに到達することが必要だと感じる。

（Q5）今回の内容を踏まえて、自身の所属するまちづくり協議会で実践してみようと思うことはありましたか。

Q5
情報の伝達方法の工夫とペーパーレス化
役員会のハイブリッド化
情報交換のスピード、情報発信力 デジタル人材の必要性。
人材の発掘
人材もない目先のことに追われている現状としてはやってみよう！まで考えがいきません 逆に機材はある程度揃っているのに、こんなこともできますよの提示が欲しいです。いいものがあればやってみたいと思うかも？
ITの勉強会をする
ブログなどでの情報発信を“お知らせ”の意識ですと文章などを考えることが負担となることがあるが、あくまで“記録”“デジタルアーカイブ”だと意識変更することで投稿の頻度は増えるのではないかと感じた。
ブログの更新は頻度が少な目なので見直していきたい。
人材不足で現状運営が精いっぱいです
変化を怖がる場所に未来はない。そのためには、まずは、もっと外部との交流、情報交換を行い、何をしなければならないかを考えていかなければならない。また、風通しを良くしていく必要がある。
未だわからない
これかれ整理したい
ブログの作成。
スマホを教える人を増やす。
広報紙のブログオンリーに出来れば？ スマホ講習会
運営実態に即した対策、身の丈にあった業務改善に着手しようと思っています。
デジタル化という言葉に前のめりならず、できることを共有しながら、目標とスケジュールを明確にして進める。 まずは、ブログを充実する。

（Q5）今回の内容を踏まえて、自身の所属するまちづくり協議会で実践してみようと思うことはありましたか。

Q5

役員会や活動部会など組織内の活動を円滑にすすめるための「デジタル化」と、一般住民への情報提供をするための「デジタル化」という二つの視点から、課題を整理することから始めなくてはならないと思います。前者については、メールと対面による会議への情報提供もデジタル化の一端といえるかと思います。後者については広報誌の配布という従来の紙情報の提供と、その広報誌をまち協のブログに掲載するとう形をとっています。また投稿者を限定してブログへの情報提供をしていますが、はたしてどれだけ住民に利用されているか・・・

今回の内容は参考にはなりませんでした。うちのまち協が進んでいる事が分かりました。

外部の力も利用できる所は利用しながら、活性化につなげたい。

・一小さんのブログで活動予定表を発信されているのが参考になった。

コミュニティではSNSなどもってのほか、アカンで、と言われているのでIT化をこれ以上進める予定はなく、現状維持できる人材を継続的に確保するのが当面の目標。

お金がなくて廃止した自治会公式LINEの代わりに、自治会でInstagramをやってみたいです。

自治会で行ってきたスマホ講座やLINE講座が効果を上げてきたので、工夫すれば自治会でLINEを使った災害時安否確認訓練もできるなあ、など思案しています。

ブログの充実。

**（Q6）その他、ご意見やご質問等あればご入力ください。**

※いただいたご質問については、後日、回答を作成し、参加者及びまちづくり協議会代表者交流会で共有させていただきます。

Q6	回答
まち協の構成メンバーの若返りをはかる方法を教えてほしい。	デジタル活用はオンライン会議の導入や情報発信の充実などを通して、若い世代を含めた多様な方の地域活動への参加を促進する方法の一つであると考えています。 今後も、まち協代表者交流会での意見交換等で各まち協の取り組み事例等をご紹介させていただきたいと考えています。
もう無い<m( )m>	ご参加いただきありがとうございました。
デジタル化を全て導入するメリットは不明。リーダーが1人となりがちなのは問題。	ご意見のように、なぜデジタルを活用していくのかという必要性を地域で活動されている皆様に認識していただくことは、大変重要であると考えています。 なお、すべてのまちづくり協議会が同じデジタル化の取り組みを進めるのではなく、まちづくり協議会の現状・ニーズに合ったデジタル化が行われるべきであると考えています。 デジタル化のメリット及びデメリットを考慮しながら、各まち協の実情やニーズに合わせたデジタル活用の推進に取り組んでまいります。
今回、2会場オンラインを実施されたのは、良かったと思う。音の途切れや、音の反響による聞き取りづらさなど、自分たちが行っているのと同じだなと思った。会として成立させることの難しさを実感した。環境づくりへの行政の支援が必要と思う。	聞き取りづらい部分があり、申し訳ございませんでした。 今後も代表者交流会等でまち協の皆様のご意見を伺いながら、各まち協の実情やニーズに合わせたデジタル活用の推進に取り組んでまいります。

**(Q6) その他、ご意見やご質問等あればご入力ください。**

※いただいたご質問については、後日、回答を作成し、参加者及びまちづくり協議会代表者交流会で共有させていただきます。

Q6	回答
<p>市は、まち協に協働の推進を求めすぎではないか。</p>	<p>日頃からより良い地域づくりのために協働のまちづくりにご尽力いただき、ありがとうございます。地域課題や市民ニーズに応じたまちづくりを推進するため、市民の皆様との協働は大切ですが、地域活動を持続可能なものにしていくため、負担軽減の視点も大切であると考えています。市との協働事業にあたってご意見のようなことを感じられることがありましたら、是非ご相談いただければと存じます。</p>
<p>情報交換としては刺激の多い参考になる話しが聞けたと思います。地域によりデジタル化が進んで当たり前になっているところもあれば、これからだったり、全く進まず苦勞している地域もあります。同じテーブルで話しをしていて、無理があるなと思うことが多々ありました。そのあたりを考慮したグループ編成で今回のような取り組みもあれば違う成果が得られるように思います。</p>	<p>今後も、まち協代表者交流会で意見交換しながら、ワークショップを企画し、開催していきたいと考えていますので、ご意見を参考にさせていただきます。機会がありましたら、是非ご参加ください。</p>
<p>約10日前にPCが不調になり、リカバリー、復旧に1週間費やし、メール復元後に本アンケートが到着しているのに気付きました。回答が大変遅れ申し訳ありません。</p>	<p>ご参加いただきありがとうございました。</p>

**(Q6) その他、ご意見やご質問等あればご入力ください。**

※いただいたご質問については、後日、回答を作成し、参加者及びまちづくり協議会代表者交流会で共有させていただきます。

Q6	回答
<p>まち協間の相互連携した会合や、チームが持てると、より効率的になると思います。</p>	<p>おっしゃる通り、まちづくり協議会間の連携は大切であると考えています。まち協代表者交流会では、「地域活動についての情報共有・意見交換」の時間を設定しています。また、まちづくり協議会同士のつながりづくりとして、代表者交流会以外でも、今年度は、まち協の会計事務の円滑な執行と負担の軽減を図るため、令和5年（2023年）12月に「まちづくり協議会会計担当者会」を開催しました。今後、他の分野におけるつながりの場の設定についても、検討してまいります。</p>
<p>新城課長から、わたしどもの公式ラインで今後実施する事業を書き込んでいることに良い事例だとの評価を頂きました。有り難うございました。</p>	<p>今後も各まち協のデジタル活用事例をまち協代表者交流会等で随時情報共有させていただきたいと考えておりますので、そういった機会があれば、是非事例として取り上げさせていただきますと幸いです。</p>
<p>時間がいくらあっても足りない内容のグループワークでした。人材育成についてやシステム導入についてなどテーマをしぼって、何回かに分けてワークをしてもいいのかもと感じました。回答が遅くなり申し訳ありませんでした。貴重な機会を設けていただきありがとうございました。</p>	<p>おっしゃる通り、デジタル化といっても、機材の導入から人材育成まで取り組みが多岐にわたります。今後も、まち協代表者交流会で意見交換しながら、ワークショップを企画し、開催していきたいと考えていますので、ご意見を参考にさせていただきます。</p>
<p>今回、初めてデジタル化について情報交換出来たのは良かったが、自分たちの活動に活かせるヒントとなるほどの内容は無かったと思う。</p>	<p>今後も、まち協代表者交流会で意見交換しながら、ワークショップを企画し、開催していきたいと考えていますので、ご意見を参考にさせていただきます。</p>
<p>全体の進行は良かったと思います。</p>	<p>ご参加いただきありがとうございました。</p>
<p>各まち協が情報共有する良い場であると思う。</p>	<p>今後も、まち協代表者交流会で意見交換しながら、ワークショップを企画し、開催していきたいと考えています。機会がありましたら、是非ご参加ください。ご参加いただきありがとうございました。</p>



**（Q6）その他、ご意見やご質問等あればご入力ください。**

※いただいたご質問については、後日、回答を作成し、参加者及びまちづくり協議会代表者交流会で共有させていただきます。

Q6	回答
特にありません	ご参加いただきありがとうございました。
<p>やってみたいと思っても知識のある人がいないので、そこで止まってしまう。こんなことするためにどうしたらいいか教えて、一緒にやってくれるコーディネーターが欲しいです。</p>	<p>デジタルを活用して何か取り組みをしたい場合には、お気軽に宝塚NPOセンターにご相談ください。</p>
<p>“やってみたいこと”や“解決策”のためには、人材の確保が不可欠であり、最も難しい問題でもある。</p> <p>本日のGWの中で「今いるメンバーの育成」も大切だが、デジタル活用による負担軽減をすることで、「デジタル活用できる人材が入ってくる」ということもある。</p> <p>との意見が出た。</p> <p>人材不足を嘆くだけでなく、いかに多彩な人材に参加してもらえる仕組みづくりをする必要性を考えさせられた。</p> <p>企画運営されたスタッフの皆様お疲れ様でした。ありがとうございました。</p>	<p>ご意見にあった通り、オンライン会議の導入や情報発信の充実などを通して、若い世代を含めた多様な方の地域活動への参加を促進できることが、デジタル活用のメリットの一つであると考えています。</p> <p>担い手づくりも含めた地域活動に関するさまざまなテーマについて、良い取り組み事例があれば、今後も代表者交流会等で情報共有をさせていただきたいと考えています。機会がありましたら、是非ご参加ください。</p>
<p>今回の流れでは、デジタル化をするために新しい人が必要という話になってしまったが、本来はデジタル化で負担軽減をすることで多世代が関わりやすくなるという話であると思っています。10年先のまち協の活動（メンバー）を見据えて進められるような話になったら良いと思った。</p>	<p>おっしゃる通り、オンライン会議の導入や情報発信の充実などを通して、若い世代を含めた多様な方の地域活動への参加を促進できることが、デジタル活用の大きなメリットの一つであると考えています。</p>



**（Q6）その他、ご意見やご質問等あればご入力ください。**

※いただいたご質問については、後日、回答を作成し、参加者及びまちづくり協議会代表者交流会で共有させていただきます。

Q6	回答
<p>事例発表で、やはり特定の一人の有能な人がやっている。その人がいなくては新しいことはスタートできない。しかしそこからマニュアル作成をして運営できる理解力のある人を巻き込んでいかななくてはならないが、， 専門学校， 短大， 大学生を活用できないか， 連携できないか。ニート， ひきこもりも含めて。また今日日ボランティアでも有料， 市の予算は使えないものか。</p>	<p>若い世代を含めた多様な方の地域活動への参加を促進できることが、デジタル活用のメリットの一つであると考えていますが、ご意見のとおり、最初のデジタル人材の発掘が大きな課題であると認識しています。 学生との連携については、市内でも事例が生まれており、今後、代表者交流会等で事例共有をさせていただきたいと考えております。</p>
<p>西谷まちづくりは、Uターンした若い人たちが頑張っている。また、現理事が若い力をより活かそうと、従来の考えを変え、頑張っていることが分かった。</p>	<p>今後も、ワークショップ等を通して各まち協の情報交換を図れる機会を設けたいと考えています。機会がありましたら、是非ご参加ください。</p>
<p>特になし。</p>	<p>ご参加いただきありがとうございます。</p>
<p>デジタル化には、お金がかかる。 機材もそうだが単純にスキルを補うにも資金が必要。 ワンオペ解消にはボランティアの限界を感じる。</p>	<p>現状、まちづくり協議会補助金において通信費やZoomのアカウント料金なども補助対象経費としておりますが、デジタル化推進のためにはより多くの費用がかかってくるという点についても課題として認識しておりますので、引き続き検討を進めてまいります。 また、スキルを持った一部の活動者にご負担がかかっているというお声も聞いております。今後も代表者交流会等でまち協の皆様のご意見を伺いながら、各まち協の実情やニーズに合わせたデジタル活用の推進に取り組んでまいります。</p>
<p>本日はありがとうございました。</p>	<p>ご参加いただきありがとうございます。</p>
<p>司会進行の説明が長くて、しかも音が不明瞭で聞き取れない時が多々ありました。</p>	<p>聞き取りづらい部分があり、申し訳ございませんでした。</p>

**（Q6）その他、ご意見やご質問等あればご入力ください。**

※いただいたご質問については、後日、回答を作成し、参加者及びまちづくり協議会代表者交流会で共有させていただきます。

Q6	回答
<p>補助金について使用の枠が限定的で申請しづらいとの意見があった。 行政の考えを聞きたかった。</p>	<p>まち協補助金の使途について不明点等ございましたら、お気軽に市民協働推進課までお問い合わせください。</p>
<p>デジタル化はそれなりにメリットはあるが、①機材・システム等の購入・結線・維持管理等が大変 ②専門的知識のある特定の人間に負担がかかる等のデメリットが大きく、継続させることの困難を感じている。 今回のような参加型の交流会も新鮮な感じではあるが、単なるガス抜きにならないようにする必要があります。</p>	<p>今後も、デジタル化のメリット及びデメリットを考慮しながら、各まち協の実情やニーズに合わせたデジタル活用の推進に取り組んでまいります。</p>
<p>会議や講演会もオンライン併用が当たり前の時代になったので、公民館や地域利用施設にWi[sanitize]Fiを置いてほしい。 利用者同士の情報が開示されないという点を考えると、コミュニティで使用するSNSはInstagramより公式LINEが最適だと思うが、公式LINEは値上げのため実質、有料（最低60,000円/年）でなければ使えない。紙媒体をやめるわけにはいかないため広報紙とSNS両方に費用をかけた場合、2号補助金90000円では賄えないので、昨年度のような一過性の補助金でなく、IT化でかかるアカウント料などのインシャルコストが賄えるような継続的な助成が欲しい。</p>	<p>中央公民館及び東公民館にはロビー及び各部屋で利用できるWi-Fiを設置しており、令和5年3月に高速化及び通信エリア拡大の設置工事を実施しました。西公民館についても一部の部屋で利用できるWi-Fiを設置していますが、現在、指定管理者にて通信エリア拡大を検討中です。地域利用施設のWi-Fi設置については、各地域利用施設の指定管理者に設置の判断を任せており、各施設の利用状況や設置要望に基づき、指定管理者が個々に判断しています。 現状、まちづくり協議会補助金において通信費やZoomのアカウント料金なども補助対象経費としておりますが、デジタル化推進のためにはより多くの費用がかかってくるという点についても課題として認識しておりますので、引き続き検討を進めてまいります。</p>

**（Q6）その他、ご意見やご質問等あればご入力ください。**

※いただいたご質問については、後日、回答を作成し、参加者及びまちづくり協議会代表者交流会で共有させていただきます。

Q6	回答
<p>補助金を出してICT機器を購入したとしても維持管理にはある程度専門知識が必要。（例えばPCであればセキュリティ、OSのアップグレード、フォルダー階層の使用ルール決め、クラウドの管理など）ソフト面でも申込フォームやメールで得た個人情報の管理、ブログやチラシに載せる画像の著作権や肖像権など気を付けなければならないことは山ほどあるのに、そういった指導をせずにまち協のICT化を推進するのは片手落ちな気がする。</p> <p>また、地域にそのような知識のある人がいても、無償ボランティアではまち協活動に協力してくれない。現に顔や住居表札を加工せず写真を掲載したり、検索サイトから直ダウンロードしたイラストを使ったチラシをブログUPしているまち協もあるのでハラハラしている。』</p>	<p>現在、「市民活動・地域活動のためのサイバーセキュリティ」という冊子を作成し、各まちづくり協議会へ配布しておりますが、より一層の周知が必要であると認識しております。</p> <p>デジタル化による被害やリスクに備えるため、今後、まち協代表者交流会において、情報セキュリティに関する意識啓発の機会を設けることを検討しています。</p>